

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月28日

上場会社名 サンウエーブ工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7993 URL <http://www.sunwave.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 織田 昌之助

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 熊澤 敏男

四半期報告書提出予定日 平成21年8月12日

TEL 03-3518-4317

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	18,045	△13.3	△225	—	△167	—	△154	—
21年3月期第1四半期	20,816	—	△235	—	△169	—	△69	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△2.92	—
21年3月期第1四半期	△1.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	65,879	34,445	52.3	550.94
21年3月期	66,965	32,432	48.4	674.60

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 34,445百万円 21年3月期 32,432百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	2.50	2.50
22年3月期	—				
22年3月期(予想)		0.00	—	2.50	2.50

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	40,500	△10.4	250	19.6	250	6.7	70	△73.9	1.46
連結累計期間	84,000	△8.5	700	△29.1	600	△33.5	240	△54.9	4.99

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 —社 (社名) 除外 —社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 62,546,500株 21年3月期 50,396,500株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 25,096株 21年3月期 2,320,223株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 52,889,541株 21年3月期第1四半期 48,108,579株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成21年4月30日発表の連結業績予想は修正していません。上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間（平成21年4月1日から平成21年6月30日まで）におけるわが国経済は、昨年秋からの世界経済の減速や金融危機の深刻化、株式市場の低迷なども絡み、景況感は悪化しつつ推移いたしました。

住宅設備機器市場におきましては、一昨年の改正建築基準法の影響により低迷が続き、景気減速の影響によって更に減少する傾向にあります。また、従来からのリフォーム需要の不振も重なり、販売環境が一層悪化し厳しい状況が続いております。

このような環境のなかで、当社グループは「変革への挑戦」として、昨年より「販売」「調達」「開発・生産」「業務」の全社横断的な4つの革新活動を推進しております。これらの活動により、固定費の削減を中心に部品・部材のコストダウン等、全社的なトータルコストダウンに取り組み成果を得ることができました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間の経営成績は売上高180億4千5百万円、営業損失2億2千5百万円、経常損失1億6千7百万円、四半期純損失は1億5千4百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比し10億8千5百万円減少し、658億7千9百万円となりました。主たる要因といたしましては、資産の部においては、第三者割当増資及び自己株式の処分による現金及び預金の増加が24億4千4百万円あったものの、売上高の減少に伴う受取手形及び売掛金の減少が32億2百万円あったことによります。負債の部においては、売上高の減少に伴う支払手形及び買掛金の減少が11億9千9百万円、短期借入金の減少が10億円あったことによります。純資産の部においては、第三者割当増資及び自己株式の処分により資本金、資本剰余金がそれぞれ6億9千9百万円増加しております。これらの結果、自己資本比率は52.3%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の連結業績予想につきましては、平成21年4月30日に公表しました連結業績予想に変更はございません。

なお、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関して、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,648	7,203
受取手形及び売掛金	20,757	23,960
商品及び製品	1,612	1,341
仕掛品	401	315
原材料及び貯蔵品	1,780	1,922
繰延税金資産	492	465
その他	3,633	4,166
貸倒引当金	△14	△19
流動資産合計	38,311	39,355
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,698	6,800
機械装置及び運搬具（純額）	2,677	2,696
土地	10,096	10,096
その他（純額）	636	650
有形固定資産合計	20,108	20,243
無形固定資産		
ソフトウェア	994	1,072
その他	91	162
無形固定資産合計	1,086	1,235
投資その他の資産		
投資有価証券	1,481	1,093
繰延税金資産	1,472	1,504
その他	3,871	3,995
貸倒引当金	△452	△462
投資その他の資産合計	6,372	6,130
固定資産合計	27,567	27,609
資産合計	65,879	66,965

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,276	10,475
短期借入金	4,000	5,000
1年内償還予定の社債	—	625
1年内返済予定の長期借入金	5,203	5,248
未払法人税等	80	195
賞与引当金	—	611
特別クレーム補償引当金	116	142
その他	3,329	2,776
流動負債合計	22,005	25,074
固定負債		
社債	2,000	2,000
退職給付引当金	6,675	6,651
役員退職慰労引当金	5	8
製品保証引当金	549	565
その他	197	232
固定負債合計	9,428	9,458
負債合計	31,433	34,532
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,551	13,852
資本剰余金	13,164	12,464
利益剰余金	6,780	7,054
自己株式	△7	△673
株主資本合計	34,489	32,698
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	32	△125
繰延ヘッジ損益	△76	△140
評価・換算差額等合計	△44	△265
純資産合計	34,445	32,432
負債純資産合計	65,879	66,965

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	20,816	18,045
売上原価	14,183	12,256
売上総利益	6,633	5,789
販売費及び一般管理費	6,869	6,014
営業損失(△)	△235	△225
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	86	111
その他	93	58
営業外収益合計	181	171
営業外費用		
支払利息	64	58
売上割引	33	29
その他	17	24
営業外費用合計	115	113
経常損失(△)	△169	△167
特別利益		
固定資産売却益	66	—
貸倒引当金戻入額	13	13
特別利益合計	80	13
特別損失		
固定資産除却損	31	3
関係会社出資金評価損	—	14
特別損失合計	31	17
税金等調整前四半期純損失(△)	△120	△172
法人税、住民税及び事業税	43	45
法人税等調整額	△95	△63
法人税等合計	△51	△18
四半期純損失(△)	△69	△154

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

全セグメントの売上高の合計、営業損益の合計額及び資産の合計額に占める住宅設備関連事業の割合が、いずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

在外連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成21年6月19日付で、株式会社住生活グループから第三者割当増資及び自己株式処分の払込みを受けました。この結果、当第1四半期連結会計期間において資本金が699百万円、資本準備金が699百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が14,551百万円、資本準備金が13,051百万円となっております。